



2021年7月6日

各 位

会社名：住江織物株式会社
代表者名：取締役会長兼社長 吉川 一三
(コード番号 3501 東証第一部)
問合せ先：取締役経営企画室部長 薄木 宏明
(TEL 06-6251-6803)

関係会社株式評価損の計上および個別業績予想の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2021年5月期（2020年6月1日～2021年5月31日）において、下記のとおり個別財務諸表において子会社株式にかかる関係会社株式評価損を計上いたしましたのでお知らせいたします。また、個別業績予想の前期実績値との差異についてもあわせてお知らせいたします。

記

1. 個別決算における特別損失の計上について

関係会社株式評価損の計上

子会社の財務内容を勘案し、子会社への出資に対し関係会社株式評価損 3,020 百万円を計上いたします。

2. 個別業績の前期実績との差異（2020年6月1日～2021年5月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 | |
|-----------------------|---------------|-----------|--------------|--------------|----------------|----|
| 前期実績（A） （2020年5月期） | 百万円 35,634 | 百万円 66 | 百万円 1,118 | 百万円 1,038 | 円 | 銭 |
| 今回予想（B） （2021年5月期） | 32,240 | 140 | 1,180 | △1,430 | △218 | 51 |
| 増減額（B－A） | △3,394 | 74 | 62 | △2,468 | — | |
| 増減率（％） | △9.5 | 112.1 | 5.5 | — | — | |

3. 差異の理由

売上高につきましては、新型コロナウイルスの影響による国内および世界的な経済鈍化の影響を受け、インテリア事業、産業資材事業、機能資材事業の各事業部門において売上高が減少したことで、前期実績を下回る見込みです。

営業利益および経常利益につきましては、経費削減により費用が減少したことで前期実績を上回る見込みです。

当期純利益につきましては、上記の関係会社株式評価損の計上により前期実績を下回る見込みです。

4. 通期業績に与える影響

上記の関係会社株式評価損は、連結決算においては消去されるため、通期における連結業績への影響はありません。

以 上